

## 全日本大会県大会ブロック予選における注意事項

### 1. 帯同審判の選任について

各チーム公認審判員（JVA 又は県小連）を帯同させることとし、資格保持者が必ず行うこと。

帯同審判選任の優先順位は以下の通りとする。必ず優先順位の高い順に行うこと。

- ① JVA 公認審判員
- ② 県小連公認審判員
- ③ 公認審判員に準ずる者

但し、各大会で十分な経験があり、試合を通してゲームコントロールができる者とする。

### 2. 構成メンバー表

全日本バレーボール小学生大会及び県大会において、ベンチ入り選手が14名になっていることから、ブロック予選においても適用する。

14名まで選手登録する場合は、構成メンバー表は選手14名用を使用すること。

但し、12名以下の登録の場合は12名用の使用で構わない。

混合では、構成メンバー表は男子選手の背番号の左側にレ点を付けて提出すること。

なお、記録については、記録用紙サービス順の左側にレ点を付ける。

### 3. ユニフォーム

全国・県の運用に準じて、今年度までに限り、各チーム13番、14番のユニフォームが揃わない場合には、Tシャツにゼッケン等で番号を入れる 又は 違うユニフォームにビブスを着て番号を変えるなどでのベンチ入りを認める。